

千里メイプル ロータリークラブ

創立 1998年6月13日



例会日 毎週木曜日 18時30分
例会場 ル・ジャルダン
会 長 山 本 友 亮
幹 事 水 本 徹
会報委員長 藤 田 浩
芳

2020-2021年度 RI テーマ

Rotary Opens Opportunities
(ロータリーは機会の扉を開く)

会長 ホルガー・クナーク

2021年3月25日発行 会報第1049号

今週のプログラム

(2021年3月25日 第1049回例会)

卓話：レジリエンスを考える

担当：藤田 芳浩会員

次週のプログラム

(2021年4月1日 第1050回例会)

卓話：言い値で買ってもらえるモノ作り

ゲストスピーカー 渡辺 良機様

担当：高尾 修会員

第1048回例会 (2021年3月18日の記録)

<会長の時間>

山本 友亮 会長

皆様、こんばんは。先週も東日本大震災のお話をさせていただきましたが、金曜日にテレビで「FUKUSHIMA 50」という福島第一原発のほぼ実話に近い映画が放映されておりました。地震が起きてから数日間のストーリーなのですが、本当に恐ろしい現実と向き合った原発職員約50名のお話なので、タイトルの最後に50という表現があるようです。あの有名な吉田昌郎所長や、原発のもっと近くにいて決死の覚悟で復旧に当たった人たちの姿が描かれておりました。

最後に近い場面では原子炉の圧力容器の圧力が耐圧の数字を超えてしまい、さすがの吉田所長も事務所の床に座り込んでしまっている場面もありましたが、奇跡のような状況が起きて圧力が下がり爆発は回避されたようです。その爆発が起こっていれば日本列島の東半分は壊滅状態になっていたようです。当時の菅直人総理を佐野史郎さんが演じておられますが、あちらこちらで東京電力に大声で怒鳴り散らす姿や反発をくらったヘリコプターでの視察の場面もありました。

しかしながら退避命令が出ても最悪の事態を防ぐために現場を離れない東電の職員さんの姿に日本人の生き方を見たような気持ちになりました。あらためて、自分の命も顧みず原発を制御して日本を救おうとしていただいたことに敬意を表したいと思います。

先日、福島21RCの伊藤会長とお話ししましたが、5月の周年行事には多くの会員さんの参加をお待ちしておりますとのことです。コロナの状況はまだまだ予断を許しませんが、ご参加いただける会員さんは奮ってご一緒頂けるようお願い致します。

《本日例会のお食事》



<出席報告> 藤田 芳浩 SAA 補助
 会員数（内出席免除会員 1名） 17名
 本日の出席者数 11名
 （内免除会員 0名）
 （名誉会員 0名）
 本日の出席率 68.75%

<ロータリーソング> 全会員
 ♪ 花 ♪
<本日のピアノ曲目> 近藤 美里さん
 1. 春の歌 メンデルスゾーン
 2. シシリエンヌ フォーレ
 3. Take The “A” Train
 4. 亜麻色の髪の乙女

<幹事報告>

水本 徹 幹事

本日、皆様のレターケースに次年度の理事・役員・委員会構成を配布致しております。

<SAA 報告>

松田 親男副 SAA

スマイルボックス

藤田会員 山本雅之会員 卓話楽しみです！！

ラオス基金

藤田会員 次週卓話です。皆様宜しく！！
 柳原会員 忙しいのは、少し終わりました。
 相原会員 コメントなし

ロータリー財団

水本会員 今年の虎は楽しみ！！
 高尾会員 山本雅之会員 卓話よろしく。

米山記念奨学会

水島会員 山本雅之会員 卓話よろしくお願ひします。
 山本雅之会員 コメントなし

メイプル基金

山本友亮会員 春ですね～
 柳原会員 お久しぶりです！
 高尾会員・松田会員 コメントなし



卓話担当 山本 雅之会員

<卓話>

会社の話（その2）

山本 雅之会員

前回の卓話でお見せ出来なかった弊社の手掛けた製品サンプルを4分程画像で見て頂き、グループ会社がそれぞれどんなモノを創っているのか少しだけご紹介します。

そして、今回は、前回の卓話でお話しした、「経営する上で心がけている変わったこと」の続きになります。

人財に関する事では、一風変わった選考や、その他、私なりの拘りを紹介します。

- ・中途採用では、書類選考と1次面接は社長自身が行う。

2次選考は役員と部長クラス、最終決定者は直属の上司となる人。

(考え方→能力へ選考)だから、上司となる人と合わないようであれば落としてもらって結構だというものです。

- ・新卒採用においては、セミナーは必ず社長自らが行います

何回でも、どこの場所でも必ずやる。(今はウェビナーでも)

但し、選考は基本的に社員にまかせ、最終は社長と一対一で飲食しながらの選考。

- ・入社説明は社長が行う

出社初日に会社の説明を半日かけて行う。

会社の歴史、グループ組織体制、社内行事、規則等決まり事、考え方・・・

- ・毎月の給与明細は基本的に手渡し

少なくとも一言「ご苦労様でした」と添えて・・・社員の席迄何度も届けに行く

- ・社員（パート含む）全員の名前を把握する

給与の振り込み業務を私自身が行っているので自然と覚えてしまう。

社員は名前を憶えられると嬉しいものです。

- ・自らが社員の見本になる（「率先垂範する」ってこと）

会社には誰よりも早く、朝7時には会社行く（30年以上継続）

実績を示す・・・会社では自らが誰よりも働く（朝から晩まで・休みの日も）

但し、今では社員に強要することも自発的にすることも不可

- ・5Sの徹底（整理・整頓・清潔・清掃・躰）

会社、身の回り、パソコンの中がきれいでいると仕事に無駄がなくなる。

- ・常に商品よりもPOPやディスプレイを見る。

他社のモノがどんな造りになっているのか気になる、新しい発想につながる・・・

これは、もはや職業病かも知れません。

- ・アイデアをとにかくメモる。

人間と言う生き物はすぐに忘れる動物である。

思いついた時にすぐにメモすることが大切。